

伊賀市 「事務事業評価」 結果総括シート(2次評価シート)

(4) 評価実施年度	平成 19 年度
(5) 評価責任者職名	教育部長
(6) 評価責任者氏名	森永 喜久雄
(7) 評価者	総務部長

(1) 政策	コード 16	名称 (3)歴史・文化を守り、未来へとつなげるまちづくり
--------	-----------	---------------------------------

(2) 基本施策	コード 36	名称 歴史や文化を守り、未来へと引き継ぐ	(3) 生活課題 36	まち(地域)の歴史が受け継がれている
----------	-----------	-------------------------	----------------	--------------------

(9) 継続・新規 (19.20.21.22)	コード	(10) 事務事業名	コード	(11) 担当部課名	(12) 事業費(千円)			(13) 投入人員(人)	主な成果(新規事業の場合は目標指標の数値)			1次評価結果							
					H18 決算額	H19 予算額・補正要求額	H20 要求見込額		(14) 指標名	(15) 17年度	(16) 18年度	(17) 指標の単位	(18) 評価類型	個別評価				(23) 総合評価	(24) 方向性
														(19) 必要性	(20) 有効性	(21) 達成度	(22) 効率性		

(25) 1次評価修正有・無	(26) 修正点	(27) 修正の理由	(28) 改革改善案修正の有・無	2次評価		(32) その他の改革改善点について
				(29) 修正点	(30) 優先度区分	

継続	0979	川上ダム関連発掘調査経費	450500	文化財室	14,233	36,671	31,223	1.5	報告書の刊行数	0	1	件	-	4	3	3	A	現状維持
継続	0982	国史跡上野城跡保存事業	450500	文化財室	13,100	22,900	26,780	1.0	計画の進捗度	40	45	%	4	4	4	4	A	拡大
21・新規		旧小田小学校本館災害復旧工事	450500	文化財室	-	-	-	0.2	修理工事進捗率	-	H20で100	%	4	4	-	4	A	-
継続	0962	文化財保存経費	450500	文化財室	14,200	14,146	14,108	1.5	指定文化財の保存修理	3	4	件	4	4	3	4	A	拡大
19・新規・当初	0069	国史跡旧崇徳堂保存整備事業	450500	文化財室	-	7,143	5,640	0.2	修理工事進捗率			%	4	4		4	A	
継続	0159	市史編さん事業	010100	総務課	36,737	40,951	38,242	1.7	伊賀市史各編の有償・無償配布数(累計)	H19で350	H20で350	冊	4	3	4	3	A	現状維持
20・新規		伊賀の羯鼓踊り記録作成事業	450500	文化財室	-	-	-	1.0	映像記録進捗率	-	H21で33	%	4	4	-	4	A	-
継続	0977	民間等受託発掘調査経費	450500	文化財室		17,200	17,200	1.0	発掘調査報告書による調査成果の公表	1	0	件	-	3	4	3	A	現状維持
継続	0963	文化財保存経費	555000	伊賀教育委員会分室	4,222	3,933	3,761	0.4	適正に保存伝承されている文化財等件数	8	8	件	4	4	4	4	A	現状維持
継続	0964	文化財保存経費	605000	鳥ヶ原教育委員会分室	1,899	1,848	1,848	0.2	会員の参加者数	570	461	人	4	3	3	2	B	現状維持
継続	0965	文化財保存費	655000	阿山教育委員会分室	792	784	776	0.1	羯鼓踊り練習参加者数	256	268	人	4	4	4	3	A	現状維持
継続	0966	文化財保存経費	705000	大山田教育委員会分室	855	860	860	0.1	保存会に参加する人数	600	600	人	4	3	3	3	A	現状維持

無			無		1G	b	平成19年度で調査を完了し、平成20年度で報告書を作成する	
無			無		1G	a	国・県の補助を受けて、平成23年度完成を目指す	
無			無		1G	b	県の補助を受けてH20の完成をめざす	
無			無		2G	b	国指定文化財に係る既設の保存施設や用具など老朽化してきて修理する必要性が出ている	
無			無		2G	b	国・県の補助を受けて、平成21年度完成を目指す	
無			無		3G	c	成果が図れる	
無			無		3G	c	国・県の補助を受けてH21-23行なう	
無			無		4G	d	コストに関係なく、成果を維持できる。(受託業務)	
無			無		4G	c	コストを縮減して、成果を向上させる	補助金額の統一を検討
無			無		4G	c	コストを縮減して、成果を向上させる	補助金額の統一を検討
無			無		4G	c	コストを縮減して、成果を向上させる	補助金額の統一を検討
無			無		4G	c	コストを縮減して、成果を向上させる	補助金額の統一を検討